

専図協 第 74 号
平成 18 年 9 月 7 日

会員機関各位

専門図書館協議会
理事長 植松 敏
理事長印省略

平成 18 年度地方議会図書室等職員セミナーの開催について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当協議会では、今年度研修事業の一環として、地方議会図書室等職員を主な参加対象とする標記セミナーを下記のとおり開催いたします。当該実務担当の方々をはじめ、ご関心のある会員の皆様多数のご参加をお待ちしております。

記

1. 開催趣旨

先の通常国会で成立した地方自治法の一部改正において、地方議会制度の見直しが図られ、学識経験者等の知見を活用し、政策立案機能を強化することが可能となりました。また、夕張市の財政破綻においては、議会の監視機能が十分働いていたかが話題となりました。地方分権を真に推進するため、今こそ、議会の政策立案機能や監視機能を補佐する議会図書室・調査部門の重要性が再確認されるべきであり、そのためには、事務局の「サポート力」のさらなる向上を図る必要があるのではないのでしょうか。

そこで、今回のセミナーは、「サポート力の向上を目指して」と題して、レファレンスのレベルアップや著作権をめぐる動向についてお話いただくとともに、図書室活性化の実例を紹介していただくことを内容として開催することといたしました。また、防災専門図書館の見学や自由討議の時間も設けています。

セミナー初日には、中央大学図書館学術情報サービス担当課長の藤勝周次氏から、「レファレンスのレベルアップ」についてお話いただきます。藤勝氏は国立国会図書館、法務省法務図書館、最高裁判所図書館、全国の大学図書館、法科大学院、法学部資料室、弁護士会図書館等が加盟する法律図書館連絡会運営の中核を担われており実務経験も豊富な方ですので、示唆に富んだお話が伺えると思います。

続いて参議院参事の清野和彦氏、鳥取県議会事務局図書室主幹の野川ひとみ氏に鳥取県議会図書室活性化の事例報告をしていただきます。清野氏は今年の3月まで鳥取県議会事務局議事調査課長(図書室長兼務)を務められ、野川氏とともに図書室の活性化に尽力されました。その成果は片山鳥取県知事がしばしば紹介しているところであります。

引き続き見学会に移り、日本都市センター内にある防災専門図書館を視察いたします。防災専門図書館は、防災対策の確立とその意欲の向上に寄与するため、内外の災害関係図書、文献、資料類を収集している専門図書館です。

2日目は、愛知大学で図書館情報学の教鞭をとられている時実象一氏から、著作権をめぐる国内外の動向についてお話いただきます。著作権については毎回参加者からご要請が強いテーマであり、今回は新たに専門図書館協議会の著作権委員長に就任された時実氏に

講演をお願いいたしました。

続いて、自由討議に移り、日頃、皆様が抱えている問題、疑問などについて意見交換していただく予定としております。

標記セミナーへの参加が、議会図書室担当者のみならず、ご参加いただいた会員機関全ての皆様の日常業務に役立つことを期待しております。

- | | |
|---------|--|
| 2. 開催日 | 平成 18 年 10 月 19 日 (木) ~ 20 日 (金) |
| 3. 会場 | 都道府県会館 401 会議室(4 階)
〒102 - 0093 東京都千代田区平河町 2 - 6 - 3
: 03 - 5212 - 9000 (代) 地図は下記参照 |
| 4. 定員 | 35 名 |
| 5. 参加費 | 18,000 円
内訳 : 15,000 円 (テキスト代、会場費、講師謝礼等)
3,000 円 (交流会費) |
| 6. 申込期限 | 【 入金は原則として振込でお願いいたします。振込先については参加申込書受領後にお知らせ致します。】
<u>平成 18 年 10 月 5 日 (木) 必着</u>
FAX または郵便にて申込書をお送りください。 |
| 7. 申込先 | 専門図書館協議会
〒104 - 0033 東京都中央区新川 1 - 11 - 14
日本図書館協会会館 6 階
: 03 - 3537 - 8335 FAX : 03 - 3537 - 8336
E-mail : jsla@jsla.or.jp |
| 8. 見学会 | 初日には防災専門図書館の見学会を予定しております。
http://www.city-net.or.jp/jigyousub5.html |

専門図書館協議会事務局（FAX：03 - 3537 - 8336）宛：10月5日(木)まで

平成 18 年度専門図書館協議会

地方議会図書室等職員セミナー参加申込書

平成 18 年 月 日

フリガナ
氏 名

男 / 女

所属機関

機関住所 〒 -

電話番号 _____ FAX 番号 _____

以下の該当項目を でかこむ、および必要項目の記入をお願いいたします。

見学会（19日）： 参加 不参加
交流会（19日）： 参加 不参加

請求書： 要（宛名： ） 不要

支払方法は原則として振り込みでお願いします。振り込みの場合は領収書の発行はいたしません。

振り込み人名義が上記所属機関もしくは申込者氏名と異なる場合は下記連絡欄に明記して下さい。

ご意見・ご連絡事項：